入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年1月14日
独立行政法人
農業生物資源研究所理事長　石毛　光雄
◎調達機関番号　534　◎所在地番号　08
1　調達内容
⑴　品目分類番号　26
⑵　購入等件名及び数量
①　独立行政法人農業生物資源研究所（本部地区）構内で使用する電力　予定使用電力量　29,605,960kWh
②　独立行政法人農業生物資源研究所（大わし地区）構内で使用する電力　予定使用電力量　30,867,800kWh
⑶　調達件名の特質等　入札説明書及び仕様書による。
⑷　需要期間　平成23年４月１日から平成25年３月31日まで
⑸　需要場所
①　独立行政法人農業生物資源研究所（本部地区）構内全て
②　独立行政法人農業生物資源研究所（大わし地区）構内全て
⑹　入札方法　上記１⑵の件名ごとにそれぞれ入札に付する。入札金額は各社において設定する契約電力に対する単価（kW単価、同一月においては単一のものとする。）及び使用電力量に対する単価（kWh単価、複数設定可能だが同一月においては単価の変動はないものとする。）を根拠（小数点以下を含むことができる。）とし、当研究所が提示する契約電力及び予定使用電力量の需要期間の総価（燃料費調整額、太陽光発電促進付加金は考慮しない。）を入札金額とする。なお、落札決定後、入札書に記載された総価の算出基礎となる単価をもって契約金額とする。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の５％に相当する額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
2　競争参加資格
⑴　独立行政法人農業生物資源研究所契約事務実施規則第８条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
⑵　独立行政法人農業生物資源研究所契約事務実施規則第９条の規定に該当しない者であること。
⑶　平成22・23・24年度独立行政法人農業生物資源研究所競争参加資格において、「物品の製造」または「物品の販売」の等級の区分「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。なお、全省庁統一資格において、当該資格を有する者は、同等級に格付けされている者とみなす。
⑷　理事長等から指名停止を受けている期間中の者でないこと。
⑸　その他独立行政法人農業生物資源研究所契約事務実施規則第７条の規定に基づき、理事長が定める資格を有する者であること。
⑹　電気事業法第３条第１項の規定に基づき一般電気事業者として許可を得ている者又は同法第16条の２第１項の規定に基づき特定規模電気事業者の届出を行っている者であること。
⑺　省CO_2化の要素を考慮する観点から入札説明書に記載する基準を満たすこと。
3　入札書の提出場所等
⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒305―8602 茨城県つくば市観音台２―１―２　独立行政法人農業生物資源研究所管理室契約チーム　村岡　文子　電話029―838―7949
⑵　入札説明書の交付方法　上記３⑴の交付場所にて交付する。
⑶　入札書の受領期限　平成23年２月28日　17時15分
⑷　開札の日時及び場所
①　平成23年３月９日10時00分　独立行政法人農業生物資源研究所本部地区　研究本館１階共用第１会議室
②　平成23年３月９日10時30分　独立行政法人農業生物資源研究所本部地区　研究本館１階共用第１会議室
4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除。
⑶　入札者に要求される事項　この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に本公告に示した物品を納入できることを証明する書類を添付して入札書の受領期限までに提出しなければならない。なお、入札者は、開札日の前日までの間において、理事長から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。当該書類に関し説明の義務を履行しない者は落札決定の対象としない。
⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者が提出した入札書及び入札に関する条件に違反した者の提出した入札書は無効とする。
⑸　契約書作成の要否　要。
⑹　落札者の決定方法　本公告に示した物品を納入できると理事長が判断した資料を添付して入札書を提出した入札者であって、独立行政法人農業生物資源研究所契約事務実施規則第32条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
⑺　手続きにおける交渉の有無　無。
⑻　詳細は入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Teruo Ishige President of the National Institute of Agrobiological Sciences
⑵　Classification of the products to be procured : 26
⑶　Nature and quantity of the services to be required :
①　Electricity of National Institute of Agrobiological Sciences (Headquarters Area) : 29,605,960kWh
②　Electricity of National Institute of Agrobiological Sciences (Ohwashi Area) : 30,867,800kWh
⑷　Fulfillment period : From 1 April 2011 through 31 March 2013
⑸　Fulfillment place :
①　National Institute of Agrobiological Sciences (Headquarters Area)
②　National Institute of Agrobiological Sciences (Ohwashi Area)
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
①　not come under Article 8 of the Cabinet Order concerning the Contract for NIAS. Furthermore, minors, Person under Conservatorship or Person under Assistance that obtained the consent necessary for concluding a contract may be applicable under cases of special reasons within the said clause.
②　not come under Article 9 of the Cabinet Order concerning the Contract for NIAS.
③　have Grade A, B or C in “Sales of products” for participating in tenders by Tsukuba Office, Agriculture Forestry and Fisheries Research Council Secretariat and NIAS in the fiscal year, 2010, 2011 and 2012, or have unified national government qualification.
④　not being suspended from transactions by the request of the officials in charge of contract
⑤　meet the qualification requirements specified by the Obligating Officer in accordance with Article 7 of the Cabinet Order concerning the Contract for NIAS.
⑥　have permission to be a general electric enterprise in accordance with Article 3, Section 1 of the Electricity Utilities Industry Law,or have registered as a specified scale electric enterprise in accordance with Article 16―2, Section 1 of the same law.
⑦　Fulfill the requirement mentioned in the tender manual that are stated from the viewpoint of reducing CO_2